

平成28年度 入学者教育課程表

A 表

(表 面)

教育局 渡 島

市立函館高等学校 全日制課程

学科 普通科

第1学年の
学級数

8

教科	科目・標準単位数	学年		1 年	2 年	3 年	計
		類型	(共通履修科目)				
国 語	国語総合	4		4			4
	国語表現	3					
	現代文 A	2					
	現代文 B	4			2	2	4
	古典 A	2				2	0 ~ 2
	古典 B	4			2 ~ 3	2 ~ 3	4 ~ 6
	○国語研究 A	2			2		0 ~ 2
	○国語研究 B	2				2	0 ~ 2
地 理 歴 史	○国語教養	2				2	0 ~ 2
	○作品講読	4			4		0 ~ 4
	世界史 A	2		2			2
	世界史 B	4			4	4	0 ~ 8
	日本史 A	2			2		0 ~ 2
	日本史 B	4			2 ~ 4	2 ~ 4	0 ~ 8
	地理 A	2			2		0 ~ 2
	地理 B	4			2 ~ 4	2 ~ 4	0 ~ 8
公 民	現代社会	2				2	0 ~ 2
	倫理	2				2	0 ~ 2
	政治・経済	2				2	0 ~ 2
	○社会教養	2				2	0 ~ 2
数 学	○医療倫理	1				1	0 ~ 1
	数 学 I	3		3			3
	数 学 II	4			4 ~ 5	4	0 ~ 8
	数 学 III	5				6	0 ~ 6
	数 学 A	2		2			2
	数 学 B	2			2	2	0 ~ 4
	数学活用	2					
	○数学研究 A	4				4	0 ~ 4
	○数学研究 B	2				2	0 ~ 2
理 科	○大学数学入門	1				1	0 ~ 1
	科学と人間生活	2				2	0 ~ 2
	物理基礎	2		2			2
	物 理	4			4	2	0 ~ 6
	化学基礎	2			2		0 ~ 2
	化 学	4			2	5 ~ 7	0 ~ 7
	生物基礎	2		2			2
	生 物	4			4	2 ~ 5	0 ~ 6
	地学基礎	2			2		0 ~ 2
	地 学	4				5	0 ~ 5
	○物理研究	2				2	0 ~ 2
	○化学研究	2				2	0 ~ 2
	○生物研究	2				2	0 ~ 2
○地学研究	2				2	0 ~ 2	
保 健 体 育	体 育	7~8		2	3	2	7
	保 健	2		1	1		2
	○スポーツ専科	2				2	0 ~ 2
芸 術	音 楽 I	2		2			0 ~ 2
	音 楽 II	2			2		0 ~ 2
	美 術 I	2		2			0 ~ 2
	美 術 II	2			2		0 ~ 2
	書 道 I	2		2			0 ~ 2
	書 道 II	2			2		0 ~ 2
	○音楽教養	2				2	0 ~ 2
	○美術教養	2				2	0 ~ 2
	○書道教養	2				2	0 ~ 2
	○音楽専科	2				2	0 ~ 2
	○美術専科	2				2	0 ~ 2
○書道専科	2				2	0 ~ 2	

A 表

(裏面)

市立函館 高等学校 全日制課程

学科 普通科

教科	科目・標準単位数	学年			計
		1 年	2 年	3 年	
外国語	コミュニケーション英語基礎	2			
	コミュニケーション英語Ⅰ	3	3		3
	コミュニケーション英語Ⅱ	4		4	4
	コミュニケーション英語Ⅲ	4			4
	英語表現Ⅰ	2	2		2
	英語表現Ⅱ	4		2	2
	英語会話	2			2
	○英語研究A	2		2	0 ~ 2
	○英語研究B	2			2
	○実用英語	2		2	0 ~ 2
	○医療英語	1			1
	○中国語	2			2
	○ロシア語	2			2
	○ハングル	2			2
家庭	家庭基礎	2	2		2
	家庭総合	4			
	生活デザイン	4			
情報	社会と情報	2	2		2
	情報の科学	2			
家庭	子どもの発達と保育	2~6			2
情報	○情報機器概論	1			1
○総合	○函館学	1	1 ~ 2	1	1
各学科に共通する各教科・科目の計			29	29	26 ~
主として専門学科において開設される各教科・科目の計			1 ~ 2	0 ~ 1	0 ~ 4
総合的な学習の時間 (総合的な学習の時間)		3~6	1	1	1
合 計			31 ~ 32	30 ~ 31	30 ~ 31
特別活動	ホームルーム活動		1	1	1
教育課程に係るその他の事項					
卒業までに修得させる単位数			74 単位		卒業に必要な履修と修得の単位数
学期の区分		○	1 3学期制 2 2学期制	学期の区分ごとの単位数	○ 1 分離している 2 分離していない ○ 1 実施している ○ 2 実施していない
1 単位時間の弾力化		○	1 標準の50分を1単位時間として実施する。 2 標準以外の単位時間を学校が設定して実施する。 [1日の授業時間を()分×()時間で実施] 3 いくつかの単位時間を組み合わせて実施する。 [1週のうち(4)日間を、1日当たり(55)分×(6)時間で実施]と、[1週のうち(1)日間を、1日当たり(50)分×(7)時間で実施]を組み合わせて実施する。 4 その他()		
学校外における学修の単位認定		○	1 実施している 2 実施していない	○ 大学、高等専門学校等 技能審査等 ボランティア活動等	
総合的な学習の時間の実施方法		○	1 週時程に位置付けて実施する。 2 週時程に位置付けず、年間を通して又は特定の期間に実施する。		
備 考			<ul style="list-style-type: none"> ・公立はこたて未来大学における学修を履修した者は、学校設定科目「情報機器概論」の単位を認定する。 ・2年次地理歴史の選択において、日本史A・日本史B・地理A・地理Bから必ず1科目を選択する。 ・2年次で地理Bまたは日本史Bを2単位で履修する者は、3年次においても連続して同名科目を履修しなければならない。 ・2年次理科の選択において、化学基礎・地学基礎から必ず1科目を選択する。 ・2年次において芸術のⅡを付した科目は、1年次で同名のⅠを付した科目を履修していなければ選択できない。 ・3年次公民の選択において、政治経済と倫理の両方を選択しない生徒は必ず現代社会を選択する。 ・3年次理科の選択のうち、化学は2年次において化学基礎を履修していなければ選択できない。地学は2年次において地学基礎を履修していなければ選択できない。 ・2年次で数学Ⅱを5単位で履修する者は、3年次では数学Ⅲまたは数学研究Aを選択するものとし、数学Ⅱを選択することはできない。 ・3年次数学の選択のうち、数学研究Aと数学研究Bおよび数学Bを同時に履修することはできない。 ・2年次で生物を修得した場合、3年次で同名科目5単位を履修することはできない。 ・2年次で物理を履修していなければ、3年次で同名科目を履修することはできない。 		

注 用紙の大きさは、日本工業規格A列4番縦型とする。